

ゴーマル通信

第3号
2013年6月13日
発行

藤里町町制施行
50周年実行委員会
広報部

北東北から

旨い三連星襲来!

踏み台は無い

この夏、あなたの胃袋を旨い三連星のジェットストリームアタックがロックオン!

8月10日、11日開催予定の「ふじさと50祭」へ、ご当地グルメ界から「横手やきそば」、「十和田バラ焼き」、「北上コロッケ」の出展が決まった。いずれも、これまでのB1グランプリでゴールドグランプリ獲得や、上位に名を連ねるビッグネームである。この三連星に踏み台など存在しない。

昨年町民祭のアンケート上位団体を中心に、全国の各団体へ出展交渉を展開したが、距離や時間的な問題、イベントの開催規模などが懸案事項となり、「今回は残念ながら…」といった返事をもらうことが続いた。そのため、各団体から色よい返事をもらうことは難しいと思われたが、実行委員会事務局の粘り強い交渉で、ご当地グルメ界に我々の熱意が伝わり出展確約に繋がった。

一步踏み出せば、そこはもう食の宝庫。本物が集い、手を伸ばせばそれを味わえるチャンスを目の前に、あなたは会場に来る?来ない?これを逃せば、次はない。

このほかにも、当日はスイーツや海産物など多数のご当地グルメが会場に集結する予定だ。2日間来場者の食指が動き続けること間違いなしのラインナップに、乞うご期待!

(文責 酔)



※画像はイメージです

ご当地グルメ界のエース



「タイムスリップとせじふ」

ふじさと人は仮装好き!?

昭和48年 町制施行10周年記念 仮装イベントでのひとコマ



桂田 良子氏 提供写真



※画像はイメージです

速報! 聖地から参戦!

慎重に出展交渉を重ねてきた「宇都宮餃子会」が、ついに餃子の聖地からやって来る!
満を持して、全国区の猛者がふじさと50祭への参加を表明。本物の本物が本町に初上陸するその衝撃は計り知れない。
老若男女問わない。そんな装備で大丈夫か? ビール、コーラ、麦茶何でもいい、とにかく飲み物を手に、ライスを手には、純度100%の餃子をむさぼりつくせ!
(文責 酔)

クルーズアップ「地元学 聞き書き編」
人生はひと言では表現できない

「聞き書き」とは、相手の話しことばで書く文章法です。その文章には、作者の地の文はありません。読むと話し手その人から話を聞いている感覚を受けるはずで。

聞き書きには、小説家の才能はいりません。知りたいという好奇心と素直にわからないことを聞く勇氣や、驚きや感動を伝え、相手を尊敬する気持ちがあればいいのです。

6月22日(土)午後5時、「ふじさと地元学」キックオフミーティングにて旧角館町出身の作家塩野米松さんが講師となります。塩野さんはこれまで、町の職人から財界の大物まで多くの方々を聞き書きして本にまとめてきた達人です。町制施行50周年の節目に地域を想い、振り返り、この先への誇りとなるものを残したいという50周年事業の趣旨に賛同いただき、講話いただけることになりました。

この機会に、聞き書きから見える地域。藤里町の奥深さを体験してみたいか?ができればいいか。
●問い合わせ先
藤里町 総務課内
50周年実行委員会事務局
ふじさと地元学チーム
電話(79) 2111

藤里地元学
キックオフ
参加者募集中!
日時
6月22日
午後3時30分
場所
三世代交流館

ふるさと★ふじさと MUSIC FES. 情報

本紙編集長が見る 俺の本命歌手!



☆つじあやの

1999年デビュー。ウクレレの弾き語りスタイルがお馴染みのシンガーソングライター。スタジオジブリ映画「猫の恩返し」の主題歌「風になる」が大ヒット。他にも数多くの主題歌、CM曲など幅広く手掛けている。去年10月には依頼を受けて作った楽曲を集めたアルバム「Oh! SHIGOTO Special」をリリース。

☆高田由香

秋田市出身。2011年、ボーカルダンスユニット「rhythmic」として、メジャーデビュー。デビュー曲「キミに伝えたくて」が、HEY!HEY!HEY!のエンディングテーマに起用される。ユニット解散後、2012年9月からはソロ活動をスタートし、ABSラジオのパーソナリティをはじめ、地元秋田で、歌手やモデルなど幅広い活動を展開中。



☆ティナー・カリナー

元阪急百貨店サービス優秀販売員という異色の経歴を持つ、27才シンガーソングライター。女性の気持ちを関西弁で歌ったラブソング「あんた」が大きな注目を集め、第54回日本レコード大賞・新人賞(2012年)を獲得。今、若者の注目を集める期待のシンガーソングライター。5月にはニューシングル「あかん」をリリース。

☆川嶋あい

2003年、「I WISH」のボーカルとしてデビューし「明日への扉」が大ヒット。ソロとしても「見えない翼」「My Love」などのヒット曲を持つ。今年デビュー10周年を迎えたシンガーソングライターで、透明感のある声は「天使の歌声」と称されている。6月には3年ぶりのオリジナルアルバム「One Song」をリリース。

8月10日(土)は20:30から、11日(日)は9:00から宝昌寺にて「つばさ with Special Band」によるJAZZ演奏があります!こちらもお楽しみに♪

編集後記

暑さがこの町にも近づいていますね。今回もギリギリのタイミグでなんとかできあがりしました。途中、会社の旅行もあり、続けることは大変だと感じました。次号も、

深く、隙間な情報を面白くお知らせして、皆さんに楽しんでいただけるようがんばります。記者も募集中です!
(文責 MK)

座対談

キャンドルナイトは藤里町に何をもちたがす

キャンドルナイトディレクター 本紙記者

語らいが魅力キャンドルナイト ナイトキャップ X シャケ

— キャンドルナイトの魅力を見せて下さい。 —
ナイトキャップ・難しいですが、答えると「キャンドルナイトの魅力はこんなところ」とは言い切れないと思うんです。人それぞれ惹かれる魅力は違うと思います。キャンドルナイトの持つ雰囲気だったり、ローソクのほのかな灯りだったり。シンプルで、あまり趣向の凝らしていないイベントなので家族や親友との語らいが魅力かもしれません。個人的には、日常に少し手を加えることで非日常が味わえることが魅力ですね。
シャケ・じゃあさ、キャップさん。「キャンドルナイト」っていう装置は準備するけど、後は勝手に楽しめってこと?おいらは、電気じゃない灯りの作り出す空間が魅力だと思うけどな。

— では、50周年キャンドルナイトのこだわっている部分についてお聞かせ下さい。 —
ナイトキャップ・はい。こだわったところというか、明確にさせた部分はあります。それは、このキャンドルナイトは何のために開催するのかと言う事です。
シャケ・具体的には?

ナイトキャップ・キャンドルナイトって聞くと、エコや環境保全に結び付けて捉えられがちですね。それはそれで大変良いことなんですけど、今回は町制施行50周年記念として開催する訳ですから、キャンドルナイトを通してこの町で50年歩んできた町民の繋がりを再確認することを第一主題としています。ですから、極力エコなどを連想させるPRは控えて、町民、または今後の藤里町の為に開催しようというハッキリさせました。

シャケ・ふーん、よく分からんけど。2000個のキャンドルってあるけど本当?

ナイトキャップ・本当ですって(笑) そのキャンドルを使って、センターグラウンドをキャンパスにして灯りの画を描きますよ。藤里町にちなんだものにする予定です。

シャケ・どんな図柄になるの?

ナイトキャップ・それは秘密です。当日、会場にいらして下さい。

シャケ・こなければ、わからない。ありがとうございます。頑張ってください。